

報道関係各位

## 9月の投資家信頼感指数は8月の122.8から118.1に低下

【米国ボストン発】ステート・ストリート・コーポレーション(NYSE:STT)のリーサーチおよびトレーディング部門であるステート・ストリート・グローバル・マーケッツは、2009年9月の投資家信頼感指数®を公表しました。

9月の投資家信頼感指数は、8月の改定値122.8から4.7ポイント低下し、118.1となりました。リスク選好度は地域別によりかなり大きなばらつきが現われました。北米市場は8月の118.3から113.7へ4.6ポイントと小幅に下落しました。しかし、それ以外の地域では上昇傾向がもっと鮮明になりました。欧州市場が8月の改定値109.3から110.9に上昇した一方、アジア市場も8月の改定値91.9から93.1に上昇しました。

投資家信頼感指数®は、ステート・ストリート・グローバル・マーケッツのリーサーチ部門であるステート・ストリート・アソシエイツ(SSA)において、ハーバード大学のケン・フルート教授とSSAのダイレクターであるポール・オコネルによって開発されました。投資家信頼感を定量的に測定し、機関投資家の実際の売買パターンを分析する同指数は、投資家のリスク選好度の変化、つまりポートフォリオに株式を組み込む意欲の変化の持つ意味を正確に読み取る金融理論に基づいています。機関投資家がポートフォリオに組み込む株式の割合が大きいほど、彼らのリスク選好度または信頼感は高いこととなります。

「投資家信頼感指数は、金融危機の間に過去最低の82.1から5年ぶりの高水準である122.8まで8ヵ月連続で上昇しましたが、今月に入ると機関投資家はひと息つき、保有するリスク資産を整理統合する動きが見られました」とフルート教授はコメントしています。「100がリスク・エクスポージャーの増減なしを意味するため、9月の118.1という数値は依然としてリスク・エクスポージャーの蓄積に前向きなことを示しています。しかし、最近の世界的な株価上昇の一因は、ファンダメンタルズではなく、流動性の拡大に起因している可能性があるという見方があります。機関投資家はこうした要因をじっくりと分析しています。」

「8月に見られた地域間のばらつきが9月も継続しています」とオコネルは述べています。「金融危機の間、そしてその後の回復局面では、欧州投資家のリスク選好度は北米投資家に比べ3ヵ月程度遅行してきま



した。9月の欧州の指数は6ヵ月連続の上昇を記録したものの上昇幅は鈍化しています。北米投資家と同じく、欧州およびアジアの機関投資家も現在当局が供給する潤沢な流動性がなくなる状況に備えて、ファンダメンタルズの長期的な改善見通しに重点をシフトさせることになるでしょう。」



#### ステート・ストリート・グローバル・マーケットについて

ステート・ストリート・グローバル・マーケットは、アセット・マネジャーやアセット・オーナーのポートフォリオ価値の維持・向上を目指し、為替、株式、債券およびデリバティブ商品に関するインベストメント・リサーチおよびトレーディング・サービスを提供しています。世界市場のクロスロードとしての特殊な地位を利用し、フローベースのリサーチや革新的なポートフォリオ戦略の提供、トレード・プロセスの最適化や複数の資産クラスやマーケットをグローバルにつなげる等、顧客に付加価値を提供しています。

ステート・ストリート・グローバル・マーケットのリサーチ・チームは、第一線で活躍する研究者や業界の専門家で構成されています。顧客が旧来型の思考に挑み、アイデアを生み出し、より多くの情報に基づいた投資判断を行い、測定可能な成果を享受することができるように、独自の投資家行動研究の理論および応用や、画期的なポートフォリオおよびリスク・マネージメントの技術など、科学の持続的発展に向けた取り組みを進めています。

#### ステート・ストリートの投資家信頼感指数®について

ステート・ストリート投資家信頼感指数®は、毎月最終火曜日の米国東部時間午前10時にボストンにて公表され、全世界に配信されます。ステート・ストリート投資家信頼感指数に関するより詳細な情報および公表日程は、<http://www.statestreet.com/investorconfidenceindex> をご参照ください。

#### ステート・ストリート・コーポレーションについて

ステート・ストリート・コーポレーション(NYSE: STT)は、世界の機関投資家を対象に、資産管理や資産運用サービス、インベストメント・リサーチとトレーディング・サービスを提供する世界有数の金融機関です。16.4兆ドルのカストディー資産・管理資産と1.6兆ドルの運用資産を有し、世界27ヶ国、100以上の地理的市場で業務を展開しています(2009年6月30日現在)。詳細については、ステート・ストリートのウェブサイト [www.statestreet.com](http://www.statestreet.com) をご参照ください。

このプレス・リリースには、米国連邦証券諸法の下で「将来の展望に関する表明」と称される情報が含まれています。同情報は、現在の諸予想に基づいて作成されたものであり、数多くのリスクや不確定要素を含んでいます。こうした重要要因の中には、ステート・ストリートの新規顧客の獲得及び既存顧客へのサービス拡大の速度、世界及び地域の金融市場の価値、国際間での投資活動の速度や金利の変動、世界的な経済成長の速度及びインフレ率の速度、為替市場の変動の規模、顧客と競合相手間の整理統合、ステート・ストリートの事業内容、ステート・ストリートがサービスを提供する市場の動態、それにステート・ストリートが買収した企業の統合・転換の成功等が含まれます。本プレス・リリースの中に記された業績見通し内容と実績が大きく乖離する原因となり得る重要要因については、当社の 2008 年度年次報告書、および追って証券取引委員会 (SEC) に提出される文書の中に記載されています。投資家の皆様には、いかなる投資判断を決定されるよりも前に、弊社の年次報告書、特に財務結果に影響しかねない要因についての項目、及びその後 SEC に提出した追加的な情報に関する報告書に目を通されることをお奨めします。このプレス・リリースにおける業績見通しは、2009 年 9 月 29 日現在のものであり、この日付以降に生じる出来事や動きを反映した「将来の展望に関する表明」の改訂版を出すことを保証するものではありません。

## お問い合わせ

ステート・ストリート広報部

榊原

TEL: 03-4530-7487

###